別表（第2条関係）

種 目		新 規 交 付		再 交 付		修 理	借 受 け			
		判 定	適 合 判 定	判 定	適 合 判 定	判 定	判 定	適 合 判 定		
義 肢	殻構造	○	△	△	△	△	○	△		
	骨格構造	○	△	△	△	△	○	△		
装 具		○	△	△	△	△	○	△		
姿勢保持装置		○	△	△	△	△	○	△		
車載用姿勢保持装置		○	△	△	△	△	○	△		
視覚障害者用安全つえ		×	×	×	×	×	×	×		
眼 鏡	矯正眼鏡	×	×	×	×	×	×	×		
	コンタクトレンズ	×	×	×	×	×	×	×		
	遮光眼鏡	×	×	×	×	×	×	×		
	弱視眼鏡	×	×	×	×	×	×	×		
義眼		×	×	×	×	×	×	×		
補聴器		○	×	×	×	×	×	×		
車 椅 子	普通型	モジュラー式	○	△	△	△	△	×	×	
		自走用	オーダーメイド式	○	△	△	△	△	×	×
			レディメイド式	○	△	△	△	△	×	×
	手押し型	モジュラー式	○	△	△	△	△	×	×	
		オーダーメイド式	○	△	△	△	△	×	×	
		レディメイド式	○	△	△	△	△	×	×	
	介助用		○	△	△	△	△	×	×	
その他の車いす		○	△	△	△	△	×	×		
電動車椅子		◎	△	△	△	△	×	×		
歩行器		○	△	△	△	△	○	△		
歩行補助つえ（1本つえ除く。）		×	×	×	×	×	×	×		
重度障害者用意思伝達装置		◎	△	×	△	△	○	△		

備考

- この表の記号の意味は、次のとおりとする。
 - ◎印・・・推進センターにおいて来所又は訪問（適合判定にあつては、来所）による判定事務を行うもの
 - 印・・・推進センターにおいて書類による判定事務を行うもの
ただし、推進センターが必要と判断した場合、来所又は訪問で行う

×印・・・推進センターでの判定事務を行わないもの

△印・・・判定の内容によって適合判定事務を行うもの

- 2 「再交付」は、前回判定時と同一の補装具を交付する場合をいう。
- 3 骨格構造の義肢については、ソケット交換等、軸位（歩行時のバランス、歩容）に関する修理についてのみ判定を行う。
- 4 ◎印のうち電動車椅子及び重度障害者用意思伝達装置の新規判定（電動車椅子及び重度障害者用意思伝達装置の判定であって障害程度の変化等に応じ操作能力の判定を行うものを含む。）以外は書類による判定も行うものとする。
- 5 義眼、矯正眼鏡、コンタクトレンズ、遮光眼鏡、弱視眼鏡については、原則として医学的意見書に基づき福祉事務所で判断するものとする。
- 6 電動車椅子及び重度障害者用意思伝達装置の新規判定は、書類による判定も行うが、実際に操作を行うことにより障害者の操作能力を含め判定を行う。また、新規判定以外でも障害程度の変化等があったときは、障害者の操作能力を含め判定を行うものとする。
- 7 補装具を新規支給した後に、下記の付属品を追加支給する場合は書類による判定を必要とする。
 - （1）車椅子又は電動車椅子のクッション等（類似した性能でない場合）
 - （2）重度障害者用意思伝達装置の入力装置（スイッチ類）
- 8 推進センターで判定した種目を再支給（修理を含む。）するに当たり、次のいずれかに該当する場合は、新規支給の場合に準じて推進センターの判定を必要とする。
 - （1）障害状況に変化のある場合
 - （2）障害者本人が処方内容の変更を希望する場合
 - （3）補装具の性能に変化がある場合